



Single Touch Payroll

雇用主用の



報告開始チェックリスト

ここでは、Single Touch Payrollを準備するために行うことができることをいくつか紹介します。

STPを通じてどのように報告するかを決定する

- STP対応の給与ソフトを使用してください – api.gov.au/productregister STP製品は、を参照してください。登録された税務代理人やBASエージェント、または給与支払いサービスプロバイダーなどの第三者に、STPを通じて報告するように依頼します。
- 従業員4人以下の雇用主のみ: 費用なしまたは低コストのSTPソリューションを選択できます ato.gov.au/stpsolutions をご覧ください。ここでは、その他多くの割引オプションのリストも掲載されています ato.gov.au/concessionalreporting をご覧ください。

給与ソフトを使用する場合は、プロバイダーに相談してください

- プロバイダーは、どの製品がSTPを提供しているかを教えてくれます。
- STPへの移行を支援するために、どのようなサポートを提供できるか見つけてください。
- 準備が整ったら、ソフトウェアをアップグレードまたはインストールします。
- コミュニケーションを購読してください-電子メール、ニュースレター、またはウェブサイトの更新によって、情報が提供される場合があります。

STPについてスタッフと話し合う

- あなたの会社で、担当者がSTPについて知っているか、特に給与管理の責任者や担当者に確認します。
- 従業員に正しい支払いを行い、従業員の退職年金を正しく計算し、過剰支払いがあった場合は正しく対処し、氏名、住所、生年月日などの正確な情報を保持していることを確認します。

報告開始

- 間違えたら修正できます。初年度は過度期の年度であり、罰金は一般的に適用されません。
- 最初のSTP支払いイベント報告書をATOに送信する前に、報告開始チェックリストを参照してください。これにより、ファイルを問題なく送信することができます。
- STPのより詳細な要件については、報告する必要がある内容、修正方法、およびSTPデータの最終決定方法を含めて、ATOのSTP報告ガイドライン ato.gov.au/employerguide をご覧ください。

必要な場合は遅延申請をしてください

- 従業員が19人以下の雇用主は、9月30日までに報告を開始する必要があります。それ以前に準備ができない場合は、オンラインで遅延を申請する必要があります。
- 同族会社の雇用主は、2020年7月1日まで報告を開始する必要はありません。 ato.gov.au/stpresources にある同族会社の雇用主のファクトシートをご覧ください。
- 従業員数が20人以上の雇用主は、STPを通じて報告をしているか、または遅延を申請している必要があります。 ato.gov.au/stpdeferrals を参照してください。

さらにサポートが必要な場合

- 登録された税務代理人またはBASエージェントに相談してください。
- 英語以外の言語での支援が必要な場合は、13 14 50の翻訳・通訳サービスにご連絡ください。
- こちらの情報をご覧ください; www.ato.gov.au/stpjapanese